

学校法人 扇城学園 役員及び評議員報酬等規程

(目的)

第1条 この規程は、学校法人扇城学園（以下「この法人」という。）の寄附行為第57条の規定に基づき、役員及び評議員の報酬等に関し必要な事項を定めることを目的とする。

(定義等)

第2条 この規程において、次の各号に掲げる用語の定義は、当該各号に定めるところによる。

- (1) 役員とは、理事及び監事をいう。
- (2) 常勤の役員とは、法人において勤務することが常態である者をいう。
- (3) 非常勤の役員とは、常勤の役員以外の者をいう。非常勤の評議員とは、常勤の評議員以外の者をいう。
- (4) 役員の報酬等とは、報酬、賞与、その他の役員としての職務執行の対価として受ける財産の利益であって、その名称の如何を問わない。この役員の報酬等には、職員給与規程に基づくものを含まない。
- (5) 費用とは、役員及び評議員としての職務執行に伴い生じる会議、旅費（交通費、宿泊費等）及び手数料等の経費をいう。

(報酬等の支給)

第3条 役員及び評議員に対しては、次のとおり報酬等を支給する。

- (1) 常勤の役員については、報酬・賞与を支給する。
- (2) 非常勤の役員及び評議員については、業務に応じた報酬、会議手当を支給する。

(報酬等の額の算定方法)

第4条 常勤の役員に対する報酬等の額は、次に掲げる報酬等の区分に応じ、当該各号に定める範囲内で、理事会において決定する。

- (1) 報酬 別表第1に定める額
- (2) 賞与 別表第2に定める算式により算出される額

2 非常勤の役員及び評議員に対する報酬等の額は別表第3に定める額とする。

(報酬等の支給方法)

第5条 常勤の役員に対する報酬等の支給の時期は、次の各号による報酬等の区分に応じて、当該各号に定める時期とする。

- (1) 報酬 毎月21日（ただし、支給日が土日、祝祭日にあたる場合は、前営業日）に支払うものとする。）
- (2) 賞与 毎年7月及び12月

2 非常勤の役員に対する報酬等は、理事会又は評議員会への出席など法人運営のための業務にあたった都度、支給する。

3 報酬等は、現金により本人に支給する。ただし、本人の同意を得れば、本人の指定する本人名義の金融機関の口座に振り込むことができる。

4 報酬等は、法令の定めるところによる控除すべき金額及び本人から申し出のあった立替金、積立金等を控除して支給する。

(費用)

第6条 役員には、別に定める旅費規程に基づいて、旅費を支給する。

2 役員が職務の執行に当たって旅費以外の費用を要する場合は、当該費用を支給する。

(公表)

第7条 この法人は、この規程をもって、私立学校法第63条の2第4号に定める報酬等の支給の基準とする。

(補則)

第8条 この規程の実施に関し必要な事項は、理事長が理事会の議決を経て、別に定める。

(改廃)

第9条 この規程の改廃は、評議員会の意見を聴いた上で、理事会の議決により行う。

附則

この規程は、平成8年10月1日から施行する。

この規程は、令和2年4月1日より施行する。

この規程は、令和7年4月1日より施行する。

別表第1 (常勤の役員の報酬)

役職名	報酬の額
理事長	月額 380,000円
理事	無報酬
監事	無報酬

別表第2 (常勤の役員の賞与)

7月の賞与	報酬月額×2.25か月分
12月の賞与	報酬月額×2.25か月分

別表第3 (非常勤の役員の報酬及び評議員の会議手当)

(1) 理事

	日額
理事会等会議への出席	10,000円
上記の他、法人業務のための勤務	10,000円

(2) 監事

	日額
理事会・評議員会・監事監査等への出席	10,000円
上記の他、法人業務のための勤務	10,000円

(3) 評議員

	日額
評議員会等会議への出席	10,000円
上記の他、法人業務のための勤務	10,000円